



InterCollege Surf Lifesaving 2022

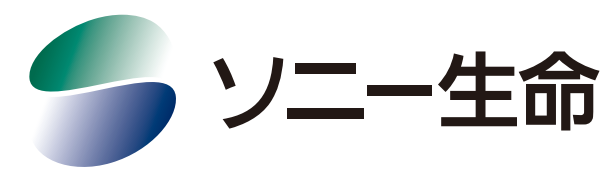
第37回全日本学生ライフセービング選手権大会

大学生ライフセーバー
の頂点へ

2022・09.24 (SAT) - 25 (SUN)

御宿中央海岸 千葉県御宿町

- 主催：公益財団法人日本ライフセービング協会 ●協賛：株式会社三洋物産 / 株式会社三洋販売、ソニー生命保険株式会社
- 後援：国土交通省、スポーツ庁、海上保安庁、消防庁、千葉県、千葉国際コンベンションビューロー、御宿町
- 協力：御宿町観光協会、千葉県ライフセービング協会、一般財団法人千代田健康開発事業団・ラビドール御宿





GREETING ご挨拶

InterCollege Surf Lifesaving 2022

公益財団法人
日本ライフセービング協会

理事長 **入谷 拓哉**



第37回全日本学生ライフセービング選手権大会を開催するにあたり、主催者を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。

御宿町と当協会とは2015年12月12日にライフセービングにおける相互協力協定を締結し、御宿町は「ライフセービングのまち」として以前にも増してライフセーバーを温かく迎えてくださり、このことは関係する全ての方々のご尽力の賜物と感謝いたします。

新型コロナウイルスの影響により、2020年度は開催を見送り、2021年度は開催したものの個人種目のみを実施をいたしました。本大会は3年ぶりにチーム種目を含んだ全ての種目の実施を予定しています。ぜひ一致団結していただき、「チーム力」をいかに発揮していただきたいと思っております。

大会期間中は、イタリア・リッチョーネでは国際ライフセービング連盟主催の「Lifesaving World Championships」が開催されています。日本代表として23名の日本人選手が派遣されており、この中には学生ライフセーバーも選出されています。ぜひ、競技会に参加する全ての選手におかれましてはこうした世界レベルを見据えて、日頃のトレーニングに励んでいただくことを期待しています。

結びに、本大会を開催するにあたり、ご協賛賜りました株式会社三洋物産、株式会社三洋販売、ソニー生命保険株式会社、またご支援、ご協力賜りました関係諸機関、関係各位に対しまして衷心より感謝申し上げます。

千葉県知事

熊谷 俊人



「第37回全日本学生ライフセービング選手権大会」が、本県の御宿中央海岸にて開催されますことを心よりお慶び申し上げます。選手・関係者をはじめ、全国各地からお越しいただいた皆様を日本一のおもてなしで歓迎いたします。

本県は、三方を海に囲まれ、美しく多様な海岸線を有しており、東京2020オリンピック競技大会では、オリンピック史上初めて正式競技となったサーフィン競技が一宮町釣ヶ崎海岸で開催されるなど、マリンスポーツが大変盛んです。

また、開催地である御宿町には、江戸時代に沖合で座礁したサンフランシスコ号に乗船していたドン・ロドリゴ一行を村民総出で救助した歴史があり、現代にも人命救助を重視する精神が受け継がれております。

本大会が、マリンスポーツが盛んで人命救助の歴史を有するこの地で開催されることは大変意義深く、選手の皆様には、日頃の鍛錬の成果を十分に発揮されるとともに、今大会を契機として、ライフセーバーの技術、体力の向上やライフセービング活動の普及促進につながることを大いに期待しております。

結びに、本大会の開催に御尽力された公益財団法人日本ライフセービング協会をはじめ、関係者の皆様に敬意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げます。あいさつといたします。

御宿町長

石田 義廣



第37回全日本学生ライフセービング選手権大会の開催をお祝い申し上げますとともに、全国より御宿町にお越しいただいた選手、並びに関係者の皆様に心より歓迎を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響下において、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上で本大会が開催されますことについて、選手の皆様をはじめ、関係者の皆様が日頃からライフセービングの普及・発展にご尽力を重ねてこられた賜物と存じます。

御宿町における海難救助の歴史は今から約400年以上前に遡ります。1609年（慶長14年）9月にスペイン領フィリピン総督のドン・ロドリゴらが乗った船がフィリピンからメキシコへの航海中、台風により御宿沖で座礁した際に、村民総出で救助活動を行い、多くの乗組員を救出した史実があります。

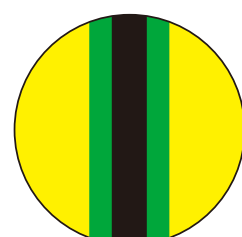
海難救助の史実が遺るこの御宿の地において、今を生きる選手の皆様が日頃より積み重ねてこられた練習の成果を存分に発揮し、新たな人命救助の歴史の扉を開くことを期待しております。コロナ禍に負けずに、学生の皆様の若い力でこの大会を盛り上げていただきたいと思っております。

最後に、本大会の開催に向けてご尽力されました日本ライフセービング協会や関係者の皆様に敬意を表しますとともに、本大会の御成功を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

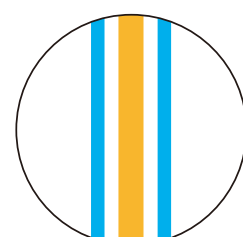


TEAM CAP チームキャップ

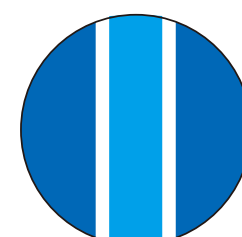
InterCollege Surf Lifesaving 2022



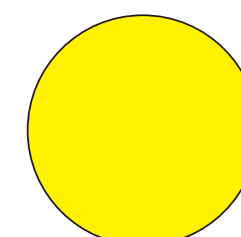
青山学院大学



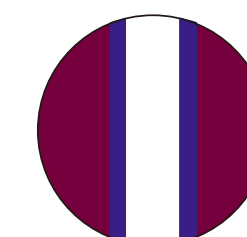
大阪体育大学



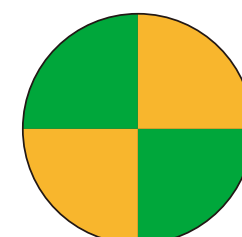
神奈川大学



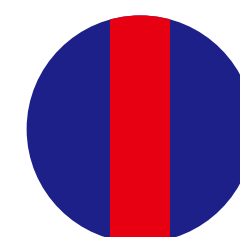
鎌倉女子大学



九州産業大学



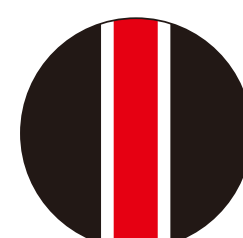
杏林大学



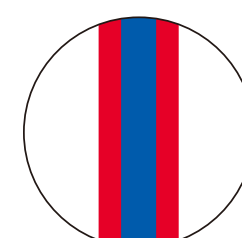
慶應義塾大学



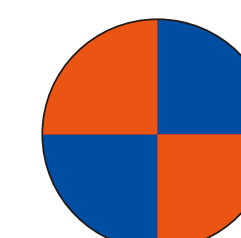
国際基督教大学



国際武道大学



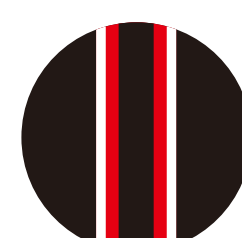
国士舘大学



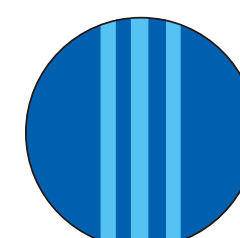
順天堂大学



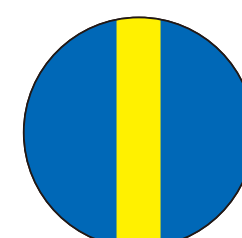
上智大学



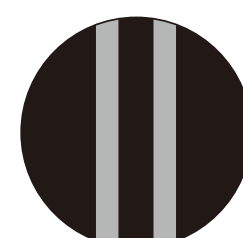
成蹊大学



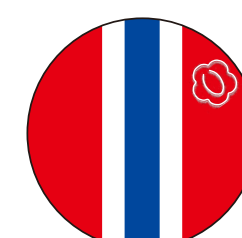
成城大学



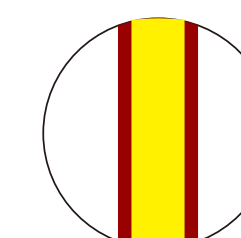
拓殖大学



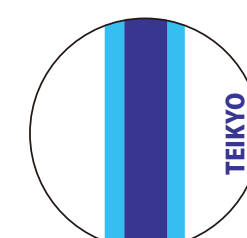
中央大学



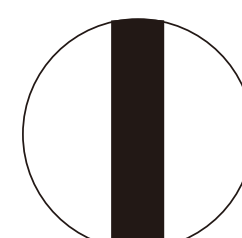
中京大学



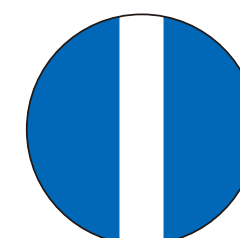
筑波大学



帝京大学



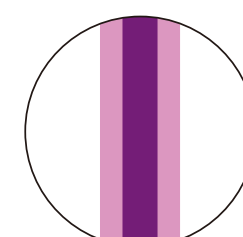
電気通信大学



東海大学静岡キャンパス



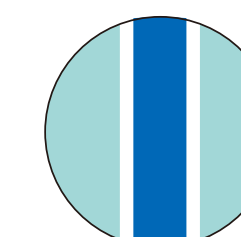
東海大学湘南校舎



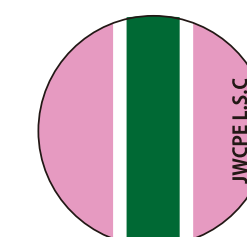
東京女子体育大学



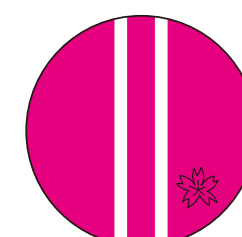
東洋大学



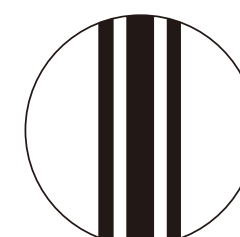
日本体育大学



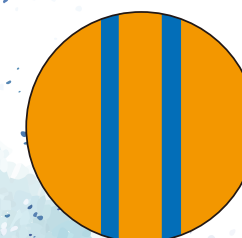
日本女子体育大学



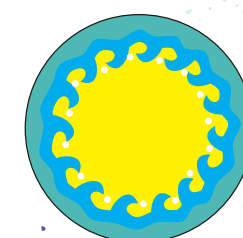
日本大学



福岡大学



法政大学



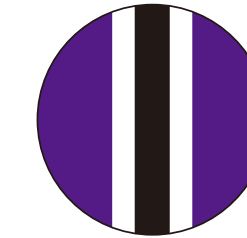
武蔵野大学



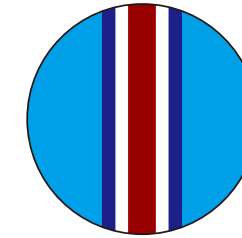
明治国際医療大学



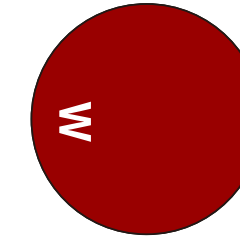
明治大学



立教大学



流通経済大学



早稲田大学



名古屋工業大学

光と風にあふれたリゾートホーム
ラビドール御宿
LAVIEDOR (黄金の人生)

事業主体 一般財団法人 千代田健康開発事業団

当事業団は、「国民の健康を開発するための各種の活動を通じて、国民の保健と福祉に寄与する」ことを目的に昭和41年10月31日に設立。

ライフセービングの理念に賛同し、これからも応援を続けさせていただきます。

写真の建物が当ホームです。(令和元年8月撮影)
土地建物権利形態: 事業主体保有 (抵当権なし)

お問い合わせ・資料請求
0120(122)602
http://www.laviedor.or.jp/
〒299-5112 千葉県夷隅郡御宿町御宿台 132

【千葉県有料老人ホーム設置運営指導指針による類型及び表示事項】 施設の類型: 介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) 有料老人ホームの表示事項 居住の権利形態: 利用権方式/利用料の支払い方式: 全額前払い方式/入居時の要件: 入居時自立/介護保険: 千葉県指定介護保険特定施設(一般型特定施設)・千葉県指定介護予防特定施設/居室区分: 全室個室/一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制2: 1以上/介護保険事業所番号: 特定施設入居者生活介護事業所 千葉県指定第 1277400048 号・介護予防特定施設入居者生活介護事業所 千葉県指定第 1277400048 号



STAFF スタッフ

InterCollege Surf Lifesaving 2022

●大会役員	大会会長 入谷 拓哉 (理事長)	大会副会長 ※五十音順 高野 絵美 (JLA副理事長) 松本 貴行 (JLA副理事長)
大会役員 ※五十音順	石川 仁憲 (JLA常務理事) 風間 隆宏 (JLA常務理事) 宮部 周作 (JLA常務理事) 大山 玲奈 (JLA理事) 鎌田 綾子 (JLA理事) 白井 勇喜 (JLA理事) 中川 容子 (JLA理事) 細田 直彦 (JLA理事)	
●実行委員会	実行委員長 宮部 周作 (ライフセービングスポーツ本部長) 青木 将展 (ライフセービングスポーツ副本部長/スポーツ育成委員長)	
実行委員	上野 凌 (ライフセービングスポーツ副本部長/スポーツ戦略委員長) 出木谷 啓太 (アシリート委員長) 平藤 昌寛 (競技安全委員長) 中島 典子 (競技審判委員長) 中島 重之 (競技審判委員) 白井 勇喜 (学生副本部長)	戸向 陽介 (学生副本部長) 高野 絵美 (広報室長) 林 昌広 (千葉県ライフセービング協会/御宿ライフセービングクラブ) 伊藤 隆寛 (千葉県ライフセービング協会/九十九里ライフセービングクラブ)
川地 政夫 (事務局局長) 水川 雅司 (事務局職員/ライフセービングスポーツ副本部長)		
●規律委員会	委員長 宮部 周作	
委員 青木 将展 白井 勇喜 川地 政夫 水川 雅司		
●安全対策委員会	委員長 宮部 周作	
委員 中島 典子 伊藤 隆寛 川地 政夫 水川 雅司		
●感染対策委員会	委員長 宮部 周作	
委員 朽方 規喜 (医務担当) 笠原 政志 (国際武道大学トレーナーチーム) 青木 将展 川地 政夫 水川 雅司		
●競技運営審判	チーフレフリー 梶本 道彦	
リエゾンオフィサー 吉田 健博		
ヘッドスコアラ 相馬 義彦 奥村 優果 國澤 健大 長束 祐希		
<ビーチエリア>		
セクショナルレフリー 日馬 孝昌		
マーシャル 中根 大文 根本 大輝		
スターター 原田 剛 谷上 洸三郎		
コースジャッジ 井上 祐里 坂本 靖 梅田 裕章 佐野 友海 永田 春菜 高下 千代 西 由香子 榎園 翔海 鶴田 将斗 田中 綾乃 市川 彩花 鈴木 浩一 24猪又 美佳 25		
ビデオ記録員 谷中 一朝 佐々木 莉子 児玉 燦		
レコーダー 坂本 千佳子 市川 彩花		
<サーフエリアA>		
セクショナルレフリー 水川 雅司		
マーシャル 岡部 拓 富澤 奈菜美		
スターター 五十嵐 章雄 京野 裕真		
コースジャッジ 齋藤 良太 平藤 昌寛 赤荻 愛 平野 沙羅 西田 一生 八百市 亮太 松岡 翼希 益子 大和 野澤 優太 加藤 実那		
ビデオ記録員 竹内 翔 飯嶋 明果 安井 穂乃香		
レコーダー 川隅 しのぶ 高田 さくら		
<サーフエリアB>		
セクショナルレフリー 藤田 善照		
マーシャル 大熊 明日香 細金 さくら		
スターター 林 昌広 中島 静香		
コースジャッジ 毛利 智 阿部 健 伊藤 結希 西 由香子 藁谷 太一 高橋 佳樹 菅井 美希 和田 浩介 パン ユーフォウ島 すず		
ビデオ記録員 大熊 順一 尾鷲 あみ 堀江 彩奈		
レコーダー 宮川 悠斗 久保 裕貴		
<IRB審判員>		
伊藤 隆寛 飯塚 剛志 上野 義洋 秋池 悠太 和田 茉奈実		
●大会関係スタッフ		
器材・会場 御宿町 御宿ライフセービングクラブ		
安全課 加藤 圭織 井高 絵蓮 矢本 彩葉 江川 陽介 木島 悠太郎 森 勇人 安河内 雅人 安田 春暎 鈴木 慎一 首藤 由樹 田村 和輝 鈴木 海翔		
松本 智哉 柴崎 大樹 川瀬 大地 和栗 正浩 井藤 秀晃 島袋 誠人 岡田 瑛一 森 良祐 板垣 俊輔		
医務 朽方 規喜		
救護・トレーナー 笠原 政志 国際武道大学トレーナーチーム		
気象海象情報 小川 和幸 (WATER KIDS JAPAN)		
オフィシャルカメラ 菅沼 浩		
広報 山口 智史		
事務局 川地 政夫 中山 昭 佐藤 洋二郎 水川 雅司		
運営協力 学生委員会 本多 通真 (オフサイド)		





TIMETABLE タイムテーブル

InterCollege Surf Lifesaving 2022

1日目2022年9月24日(土) (日の出5:27/日の入17:34)

サーフエリアA		サーフエリアB		ビーチエリア	
開始	種目名	開始	種目名	開始	種目名
6:30	安全委員会/実行委員会				
6:50	検温受付				
7:00	競技役員ミーティング・競技準備				
				8:00	ビーチラン (2km) (男子) 予選
				8:45	ビーチフラッグス (男子) 予選
9:15	ボードレース (女子) 予選	9:15	ボードレース (女子) 予選		
10:35	ボードレース (男子) 予選	10:35	ボードレース (男子) 予選	10:35	ビーチフラッグス (女子) 予選
				11:35	ビーチフラッグス (男子) 2次予選
11:50	サーフスキーレース (男子) 予選	11:50	サーフスキーレース (男子) 予選		
12:00	(昼休憩)	12:00	(昼休憩)		
				12:35	(昼休憩)
12:50	サーフレース (女子) 予選	12:50	サーフレース (女子) 予選		
13:05	サーフレース (男子) 予選	13:05	サーフレース (男子) 予選		
				13:20	ビーチフラッグス (女子) 準決勝
13:50	ボードレース (男子) 2次予選	13:50	ボードレース (男子) 2次予選		
14:15	ボードレース (女子) 2次予選	14:15	ボードレース (女子) 2次予選	14:25	ビーチフラッグス (男子) 準決勝
14:45	サーフレース (男子) 決勝	14:45	サーフレース (女子) 決勝		
				15:20	ビーチフラッグス (女子・男子) 決勝
15:15	ボードレース (男子) 準決勝	15:15	ボードレース (女子) 準決勝		
15:55	サーフスキーレース (男子) 決勝	15:55	サーフスキーレース (女子) 決勝		
16:20	ボードレース (男子) 決勝	16:20	ボードレース (女子) 決勝		
				16:50	ビーチラン (2km) (女子) 決勝
				17:05	ビーチラン (2km) (男子) 決勝
17:20	競技終了予定				

2日目2022年9月25日(日) (日の出5:28/日の入17:32)

サーフエリアA		サーフエリアB		ビーチエリア	
開始	種目名	開始	種目名	開始	種目名
6:30	安全委員会/実行委員会				
6:50	検温受付				
7:00	競技役員ミーティング・競技準備				
8:30	オーシャンマン 予選	8:30	オーシャンマン 予選	8:30	ビーチスプリント (女子) 予選
				8:50	ビーチスプリント (男子) 予選
9:10	レスキューチューブレスキュー (女子) 予選	9:10	レスキューチューブレスキュー (女子) 予選		
9:25	レスキューチューブレスキュー (男子) 予選	9:25	レスキューチューブレスキュー (男子) 予選		
				9:40	ビーチリレー (女子) 予選
				9:50	ビーチリレー (男子) 予選
10:00	ボードレスキュー (女子) 予選	10:00	ボードレスキュー (男子) 予選		
				10:30	ビーチスプリント (男子) 2次予選
10:50	オーシャンマンリレー 予選	10:50	オーシャンマンリレー 予選		
				11:05	ビーチスプリント (女子) 準決勝
				11:15	ビーチスプリント (男子) 準決勝
11:25	オーシャンウーマン 決勝	11:25	オーシャンマン 決勝	11:25	(昼休憩)
11:45	表彰式① サーフレース・サーフスキーレース・ボードレース・ビーチフラッグス・ビーチラン(2km)				
				12:20	ビーチスプリント (女子) 決勝
				12:25	ビーチスプリント (男子) 決勝
12:45	レスキューチューブレスキュー (女子) 決勝	12:45	レスキューチューブレスキュー (男子) 決勝		
13:15	ボードレスキュー (女子) 決勝	13:15	ボードレスキュー (男子) 決勝		
				13:25	ビーチリレー (女子) 決勝
				13:30	ビーチリレー (男子) 決勝
13:45	オーシャンウーマンリレー 決勝	13:45	オーシャンマンリレー 決勝		
				14:20	3×1kmビーチランリレー (女子) 決勝
				14:50	3×1kmビーチランリレー (男子) 決勝
15:20	表彰式② オーシャンウーマン/オーシャンマン・ビーチスプリント・レスキューチューブレスキュー・ボードレスキュー・ビーチリレー・オーシャンウーマンリレー/オーシャンマンリレー・3×1kmビーチランリレー				